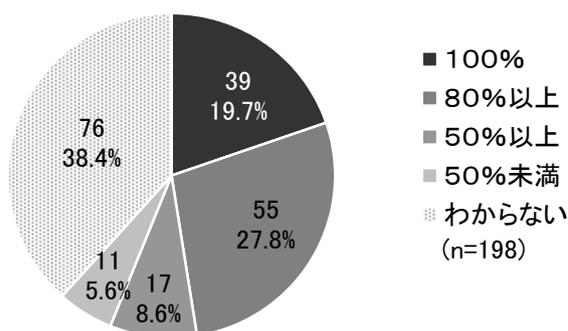


## 1. MR認定証の携行、MRバッジの着用の割合



MR認定要綱で義務付けているMR認定証の携行とMRバッジの着用について、「50%以上できている」の割合は、前回調査とほぼ同じ割合となった。これらは患者志向に立ったMR活動を行う高い志と使命感を表すものであり、その意味とともに携行と着用の割合を増やすよう努めてほしい。

## 2. MR認定制度に対する社内の理解度

	企業のトップ	営業部門	マーケティング部門	メディアカルアフターズ部門	学術、学術情報	安全管理・品質保証・PV	コンプライアンス部門	研究・開発部門	人事部門
十分に理解されサポートしてもらえる	21.1%	40.2%	21.6%	10.1%	35.2%	40.2%	29.6%	7.0%	15.1%
理解されている	41.2%	48.2%	38.7%	21.1%	24.6%	31.2%	32.2%	15.1%	34.2%
歴史や意義を多少は知っている	13.1%	8.0%	11.1%	12.1%	10.6%	9.5%	15.6%	17.1%	19.1%
歴史や意義は知らない	7.0%	1.0%	3.5%	5.0%	2.0%	5.5%	3.5%	10.6%	12.6%
わからない	16.6%	1.5%	4.5%	12.1%	2.5%	9.0%	12.1%	34.2%	16.6%
該当する部門がない	0.5%	0.5%	19.1%	38.2%	23.1%	3.0%	6.0%	15.1%	2.0%
無回答	0.5%	0.5%	1.5%	1.5%	2.0%	1.5%	1.0%	1.0%	0.5%

### 3. MR認定センターの教育研修への支援体制に対する意見・要望

123社から寄せられたコメントをカテゴリ分け集計した結果は以下のとおりです。

合計	21
感謝・特に要望なし	56
情報提供・資料整備に関する要望	22
交流会・研修会に関する要望	11
制度・運用に関する要望	11
教育研修の内容・方法に関する要望	8
システム・業務効率化に関する要望	8
その他	7

「情報提供・資料整備に関する要望」の実際のコメントを掲載します。

新しい制度に対する説明を今後とも宜しくお願い申し上げます。

いつもご支援ありがとうございます。26年度の認定制度改革に関しては、決まり次第速やかにできれば順次、共有いただきますようお願いいたします。あとはできればMR認定保持者対象に認定センター主催でセミナーのようなものを実施いただけるとありがたいです。

MROのマニュアルをPDFにてホームページにアップしていただきたいです。MROの計画届出などで、ステータスが変わった場合、自動でメールが送信されるようにしていただきたいです。申請テンプレートで、メールにて送付するものを、作業面だけでなく、個人情報の管理の観点からもサイト上で処理できるようにしていただくと助かります。

①2026年度のMR改定認定制度改定に向け、わかりやすいマニュアルを作成してほしい。②MR認定センターへ研修計画・報告届け出から受理までの期間をもっと短くしてほしい。

認定センターからの発信通知については、HPログイン、ダウンロードという手順になっていますがダウンロードの手間がかかるので、もう少し簡易になるとありがたいです。

各種問い合わせ窓口の記載が、MR認定センターHP上、MRO上、学習ポータル上に点在していてわかりにくいのでまとめていただけるとありがたいです。不明なことがすぐ聞けるチャットボットがあるとよいと思います。また、実務者に関しては、名簿整理やMRO関連作業に時間を費やしているにも関わらず、社内評価やアドバンテージもなく、しなければならぬ社内業務と合わせると、業務負担が大きいと感じる部分もあります。認定証の保持が個人になるのであれば、企業確認などの業務もなるべく0に近くなるように仕組みをつくり、完全個人へ移行できるように改定を進めていただければと思います。

26年度MR制度改定に向けて、引き続き社内説明資料として製薬企業が統一した資料を提供できるためのスライドセットの用意をいただきたい(昨年、いただいていたが26年度改定前に事前説明をするために必要です)。理由としては、異なった情報・解釈・説明でバラバラとならずに業界が統一した理解のもと、MRの価値向上に対して一丸となって進みたいと思います。

実務教育認定基準を示していただいたことで、業界統一であるという理由で営業部へ要求水準の提示がしやすくなり、ありがたいです。MRのモチベーション向上のための取り組みも社内でも実施していますが、これも業界全体で発信があると、弊社のような小さな企業内での発信とは比べ物にならないほどの印象付けになると考えますので、対外的なプロモーションも兼ねて、MRの使命と役割をメッセージ性を込めて発信するような、MR自身が鼓舞されるプロモーション動画があると毎年のMR教育の動機付け(WHYの提示の強化)にもなりよいのではと思います。開催いただく説明会や研修会のweb配信(ハイブリット開催を含む)は、今後も継続していただきたいです。

新制度への移行が楽しみです。教育研修を管理する部門として、移行後の姿は理解できているつもりですが、移行後は経費処理等でMRからの問い合わせがあるかもしれません。想定されるFAQなどがあれば共有いただけるとありがたいです。

---

いつもご支援をありがとうございます。会議にて、今後MR認定制度に関する各種費用はMR個人の支払いになると伺っておりますが、各社様どのような対応をとられるのか、集約・共有いただけますと助かります。引き続きよろしくお願いたします。

---

適宜、適切なお支援ありがとうございます。今後も他メーカー様で実施されている効果的な教育研修事例やMRの資質向上策などについて紹介・共有をいただけますと幸いです。引き続き宜しくお願いたします。

---

MR認定センターへの問い合わせにつきまして、マニュアル等に記載されている内容であっても相談や確認がしやすい環境、関係性をお願いしたいです。MR認定センターと企業の双方にとってよいコミュニケーションが築けるよう、お願いたします。

---

医療制度改革について、結果だけでなく、最前線の議論の過程について、議論の中心者からの講演会を希望します。

---

2026年度の対応について各メーカーの意見がそろいましたら報告頂けますと幸いです。

---

2026年の改訂に向けて、他社の事例共有などもご検討いただけますと幸いです。

---

実務教育認定基準実施に向けた説明資料が、大変有用かと思われました。また、MR教育研修計画届出における適切なお指導等も含め、今後もこのようなサポート資料、ご助言等でのバックアップよろしくお願いたします。

---

平素よりMRの資質向上に関してサポートいただきありがとうございます。2026年度のMR認定制度改定について、社内で周知を進めておりますが、よりスムーズに導入できるよう、フォーラム等で引き続きアナウンスいただけますと幸いです。

---

2026年4月改定において、MRがスムーズに改定内容へ移行できるようなサポートをいただきたいです。例)MRが実施することになる、資質認定に係る申請内容・費用の一覧表の提供MR資格が失効してしまうパターン(公式な見解を図で示していただきたいです。)

---

MR認定センターは、他社の情報のすべてが集まってきたと思いますので、好事例、良くない事例など、できるだけ多くの情報の共有を頂きたいと考えています。2026年度制度改訂の共用、統一的な説明用スライドの作成をできるだけ早く御願したいと存じます。

---

改定認定制度・パイロット運用に関するPPTは管理者に説明し理解を得るのに役立ちました。引き続きサポートをお願いします。

---

2026年度の制度変更に際して、きめ細かいご説明、ご対応をお願いできればと思います。何卒宜しくお願申し上げます。

---

MR認定要綱の改定で実務教育の見直しを弊社でも行っていますが2025年度のパイロット運用中に参考となる実務教育運用事例等をご教授いただけますと有り難く存じます。2026年度より制度が大きく変更されることに伴い、社内教育における新制度の説明に活用可能なPPT資料の掲載をお願い申し上げます。

---